

第104号  
6・7・8月号



# 幸区の社会福祉

社協は、住民の参加により福祉のまちづくりをすすめる民間組織です

この広報紙は共同募金の配分金で発行されています。

発行所 社会福祉法人 川崎市幸区社会福祉協議会  
川崎市幸区戸手本町 1-11-5 川崎市さいわい健康福祉プラザ内  
TEL:044-556-5500 FAX:044-556-5577 HP:www.kawasaki-shakyo.jp/saiwai/  
発行人 佐藤 忠次 編集人 福岡 康文 印刷所 株式会社東邦プラン

## 目次

1. 平成28年度事業計画・予算
2. 会長あいさつ、役員紹介、幸区社協HPについて
3. 地域包括ケアシステム推進ビジョンとは
4. 賛助会員加入のお願い
5. 賛助会費の使いみちについて
6. さいわい健康福祉プラザのご案内
7. さいわいデイサービスセンターのご案内、赤い羽根共同募金配分先
8. チャレボラ2016、寄付者御芳名、編集委員紹介

## 平成28年度 事業計画・予算

幸区に暮らす人々が、地域での問題や課題の解決に向けて主体的に取り組み、安心・安全な「福祉のまちづくり」を実現していくため、以下の重点項目を中心として、事業を実施していきます。

### 重点項目（要約）

#### 1.川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョン（詳細P.3）並びに幸区ご近所支え愛モデル事業における本会の役割の構築

全ての住民が住み慣れた地域で生活していくため、ライフスタイルにおける課題に対して、行政と連携して解決に向けた取り組みを行っていきます。

#### 2.「第4期幸区地域福祉活動計画」と「第4期幸区地域福祉計画」との一体的な策定の検討

計画年度を2ヶ年延長し、平成30年度から区役所の「幸区地域福祉計画」と一体的な策定を予定している「第4期地域福祉活動計画」について、アンケートや懇談会、検討会などを実施し、本会のあり方や地域課題の把握に努めます。

#### 3.指定管理者としての施設経営の充実・強化

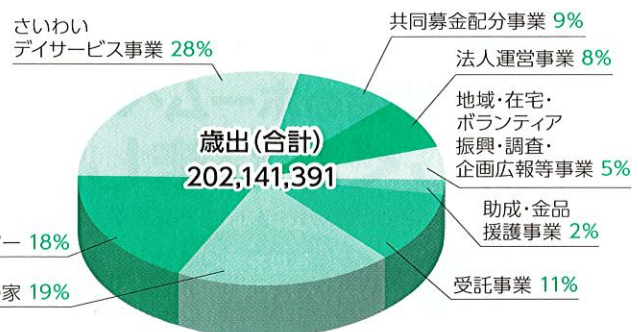
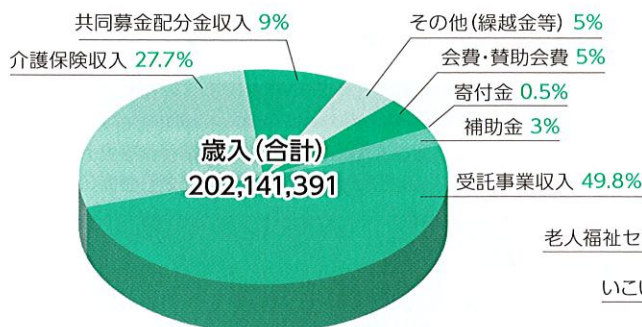
さいわい健康福祉プラザ(さいわいデイサービスセンター含む)と6か所のいこいの家は、今期(H26~H30年度)で3年目を迎えました。適切な施設の保守管理だけでなく、地域福祉の拠点としての役割を強化していきます。

#### 4.住民交流活動拠点の運営強化

独自事業である小倉の駅舎陽だまり・塚越の陽だまりから情報発信をするとともに、地域拠点として課題抽出に取り組んでいきます。また新規利用者の開拓に努めます。

#### 5.社会福祉協議会の啓発強化と情報の公開

写真を多く取り入れたホームページを活用し、若い世代への本会事業の理解と参加を促進していきます。







幸区社会福祉協議会  
会長 佐藤 忠次

## 「地域福祉の更なる向上を目指して」

去る、4月19日の理事会において、任期満了に伴う役員改選で、幸区社会福祉協議会の会長に就任いたしました。

幸区社会福祉の更なる向上を目指して、全力を尽くす所存でございますので、地域住民の皆様方のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

複雑多様化する社会情勢の中、社会福祉関係法令も大きく変わり、川崎市においては、高齢者のみならず、児童、障害者など全ての住民を対象とした、都市型の包括的な行政の施策「川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョン」を展開することとしています。

これまで、地域福祉の推進を担ってきた本会としては、行政の取り組みとの整合性を図るため、本会の活動指針である「第4期幸区地域福祉活動計画」の策定において平成30年度からスタートする幸区役所の「第4期幸区地域福祉計画」との一体化を視野に取り組んでいくとともに、幸区役所で取り組んでいる「幸区ご近所支え愛モデル事業」についても、本会としての役割を明確にしなが、地域課題の解決に向けて取り組んでまいります。

幸区社会福祉協議会では、老人いこいの家をはじめ、さいわい健康福祉プラザ、小倉・塚越の陽だまり、さいわいデイサービスセンター、河原町ふれあいデイサービスセンターなど幸区独自の拠点施設を有効に活用して、地域課題の抽出と解決を図るため、地区社協、町内会・自治会、地区民児協、老人クラブ、ボランティア・当事者団体等地域の関係団体と連携して、安心・安全な地域づくりを積極的に推進してまいります。

### 幸区社協役員紹介

#### ■三役3名

- 会長 佐藤 忠次（御幸東地区社協会長）
- 副会長 榎林 昭江（御幸西第一地区民児協会長）
- 副会長 福岡 康文（日吉第一地区社協会長）

#### ■理事15名

- 佐藤 和由（介護老人福祉施設幸風苑施設長）
- 幸田 晋一（南河原地区社協会長）
- 鶴木 茂哉（河原町地区社協会長）
- 石井 弘年（御幸西地区社協会長）
- 金井 永良（日吉第二地区社協会長）
- 加藤 満治（日吉第三地区社協会長）
- 中原 敏子（南河原地区民児協会長）
- 佐野 禎彦（日吉第三地区民児協会長）
- 深瀬 勇（幸区保護司会会長）
- 櫻本 武（幸区町内会連合会会長）
- 和田かよ子（川崎市幸区身体障害者協会会長）
- 高井美恵子（社会福祉法人ともかわさき川崎市育成会手をむすぶ親の会幸支部研修委員長）
- 青木 忍（幸和会会長）
- 柁原 啓一（幸区医師会副会長）
- 山下 秀男（ライオンクラブ関係役員）
- 小林 豊（学識経験者）
- 豊田 政司（幸区役所保健福祉センター地域まもり支援センター担当部長）
- 原 祐介（社会福祉法人長尾福祉会パセオヤがみ施設長）
- 横山 澄男（幸ごも文化センター館長）
- 中川 潔（南河原地区社協副会長）
- 佐野 昇（御幸東地区社協常務理事）
- 奥村 正勝（河原町地区社協副会長）
- 松野 順一（御幸西地区社協副会長）

#### ■評議員37名

- 八塚 功（幸区役所保健福祉センター所長）
- 瀬戸 成子（幸区役所保健福祉センター副所長）
- 海老塚美子（幸区赤十字奉仕団会長）
- 佐藤 例蔵（幸区老人クラブ連合会会長）
- 石川 一成（幸区PTA協議会副会長）
- 土倉 護暉（川崎幸ロータリークラブ）
- 小山 國正（川崎地域連幸地区連議長）
- 高橋 達也（川崎建設業協会幸友会会長）
- 石川美由紀（川崎市地域女性連絡協議会幸地区長）

（平成28年3月26日現在）

#### 神谷 明彦（日吉第一地区社協副会長）

- 深瀬 武（日吉第二地区社協副会長）
- 佐伯 光枝（日吉第三地区社協副会長）
- 榎本 洋子（南河原地区民児協副会長）
- 小林 邦夫（御幸東第一地区民児協副会長）
- 鎌田 次男（御幸東第二地区民児協副会長）
- 成川 慶子（御幸西第一地区民児協副会長）
- 笠原 好美（御幸西第二地区民児協副会長）
- 伊藤アヤ子（日吉第一地区民児協副会長）
- 村田 清子（日吉第二地区民児協副会長）
- 成川美知子（日吉第三地区民児協副会長）
- 関口 定雄（幸区保護司会第二地区長）
- 榎本公一郎（幸区町内会連合会常務理事）
- 沼田 孝夫（御幸地区町内会連合会副会長）
- 齋木 敏雄（日吉地区町内会連絡協議会会長）
- 秋元 俊雄（特定非営利活動法人地域活動支援センター小倉あさひ理事長）
- 青木 光子（さちの会代表）
- 山本 保夫（健やかリハビリ協会会長代理）
- 杉野 丘子（衣の会代表）
- 森 幸枝（幸の会代表）
- 深瀬 武三（日吉商店街連合会会長）
- 大久保金吉（幸区スポーツ活動連合振興会副会長）

## 幸区社協のホームページが新しくなりました!

探しやすい!

写真を多く取り入れて見やすい!

スマートフォンからも閲覧OK!

社会福祉法人 川崎市幸区社会福祉協議会 〒212-0022 川崎市幸区大宮1-11-5 御幸東地区入居者福祉プラザ 連絡先 一覧

- パソコンやスマートフォンから閲覧したい
- 福祉の活動を応援したい
- 知りたい・学びたい
- 生活で困ったとき
- 社協の施設を利用したい
- どこに相談したらよいかわからない



御幸東地区は、いい暮らしです。Propperがました!



# 川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョンとは？

私たちが抱える問題

## 全国的な状況

- 少子高齢化の進展、人口減少社会への突入
- 核家族化の進行、生涯未婚者の増加などに伴う家族構成の変化
- 健康寿命と平均寿命の格差
- 社会保障費の増大

## 市民ニーズ=住民の身近な課題

- 健康状態 認知症 うつ ひきこもり
- 子育て環境、育児不安
- 家族の介護問題
- 老後の不安 (医療・生活)
- 生活上の安心、安全 など

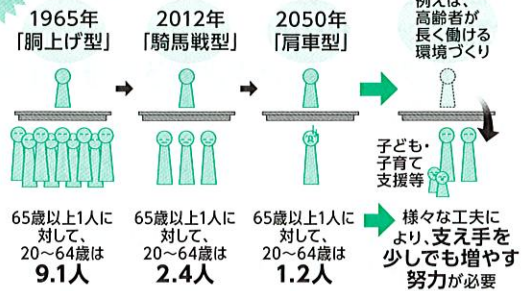
## 川崎市の状況

- 現時点では若い都市 (平成27年4月 市:18.9% 国:26.4%)
- 今後の急激な高齢化 (H52年:30.4% 65歳以上:45万人)
- 多様化・高度化する市民ニーズへの的確な対応

## 「未曾有の超高齢社会」の到来

地域の実情に応じた「地域包括ケアシステム」の構築が必要  
→基本的な考え方を示した「川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョン」を策定

さらに…



## これらの問題と向き合っていくために

## 地域包括ケアシステムとは？

少子高齢化が進展する中、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、「自助・互助・共助・公助」の適切な役割分担のもと、「住まい・医療・介護・予防・福祉・生活支援」等が切れ目なく、一体的に提供される体制づくりのこと。団塊の世代が75歳以上となり、医療や介護などの需要が急激に高まると見込まれる2025年(平成37年)に向けて、全国的に取組みが行われている。地域ごとに人口構成・地理状況・風土・住民の考え方が異なるため、地域の実情に応じた「ご当地システム」が必要

### ■みんなで役割分担



### ■地域が一体となって支えあう仕組み



## 川崎市が進める地域包括ケアシステムとは？

### ■川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョン

- 《基本理念》 — 平成27年3月策定 —  
誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けることができる地域の実現
- 《基本的な5つの視点》
- 【1】意識の醸成と参加・活動の促進
  - 【2】住まいと住まい方
  - 【3】多様な主体の活躍
  - 【4】一体的なケアの提供
  - 【5】地域マネジメント

■対象者 一誰にとっても住みやすい地域づくりのために—  
高齢者、障害者、子ども、子育て中の親、現時点でケアの必要がない方など  
川崎市では《全ての地域住民》を対象としています

幸区役所に地域みまもり支援センターが平成28年4月に新設!!

行政が公助、共助の取り組みだけでなく、自助、互助の促進をしていく体制

- 地域ケア推進担当
- 地域支援担当
- 保育所等・地域連携
- 学校・地域連携

問い合わせ 044-556-6730(企画調整)

### 幸区社会福祉協議会の今後の取り組み方針

幸区社会福祉協議会では、全ての住民を対象とした、都市型の包括的な行政の施策【川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョン】の動向を見極め、川崎市の福祉行政における社会福祉協議会の役割について検討を進めていきます。

平成28年度より、本会の「第3期幸区地域福祉活動計画」の計画年度を2ヶ年延長し、平成30年度からの行政の関連個別計画のサイクルに合わせるとともに、区役所の「幸区地域福祉計画」との一体的な策定を目指します。

【川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョン】の基本理念に示されている「誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けることができる地域の実現」は、社会福祉協議会が永きにわたり目指してきた活動理念そのものであり、地域福祉推進のための根幹であると言えます。

本会としては、今後アンケートや懇談会、検討会などを通して、地域の中で求められる「社協の役割」について確立し、2025年問題(団塊の世代が後期高齢者に達することにより、介護・医療費等社会保障費の急増が懸念される問題)に向けて具体的な事業の展開を図っていきます。



# 平成28年度 幸区社協賛助会員加入のお願い

社会福祉協議会の様々な活動は、地域の皆様によって支えられており、賛助会費は大変貴重な財源となっております。

今年度も、地域で支えあう福祉のまちづくりのために、区社協・地区社協共に特色ある事業を推進してまいります。

ぜひ、賛助会員へのご加入をよろしくお願いいたします。

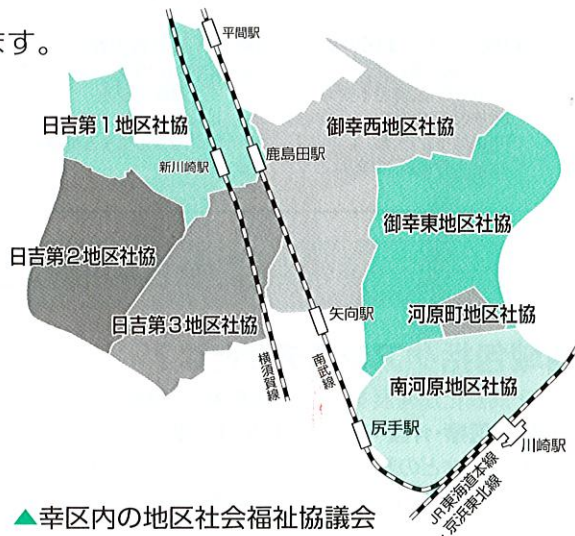
## 賛助会員とは？

社会福祉協議会の趣旨・目的に賛同し、地域福祉活動の事業に必要な経費を賛助していただく協力者のことです。個人や団体・法人でも加入できます。

## 賛助会費とは？

賛助会員からの会費を賛助会費といいます。

- 個人 1口 1,000円
- 団体・法人 1口 5,000円 ※何口でもお申込みいただけます。



**募集期間** 平成28年7月1日～9月30日

※各地区社会福祉協議会を通じて、改めてご案内いたします。

**問合わせ**

お住まいの地区社会福祉協議会役員、または幸区社会福祉協議会の窓口までご連絡ください。  
**幸区社会福祉協議会地域課 電話 044-556-5500**

## ■平成27年度の実績額と主な事業

実績額	配分額	主な事業
8,225,500円 (6,012件)	幸区社協へ 1,645,100円 (実績額の2割)	幸区全体の地域福祉の推進をめざし、次の事業に利用させていただいております。 ● 幸区社会福祉大会 (地域福祉活動のPRと交流。住みやすい街を 共に考える福祉啓発の催し) ● ボランティア育成 (災害に関する講座、ボランティア基礎講座の開催) ● 子育て支援 (プラザまつりの開催、子育てフェアへの協力)
	7つの 地区社協へ 6,580,400円 (実績額の8割)	自分たちの住んでいる地域を、より一層住みやすい街にするため、地域の状況や特色に応じた様々な小地域活動に取り組んでいます。 たとえば… ● 介護講習会や健康講座 ● 各種ボランティア活動 ● 広報誌の発行 等 ● 子育てサロンや高齢者のサロン運営

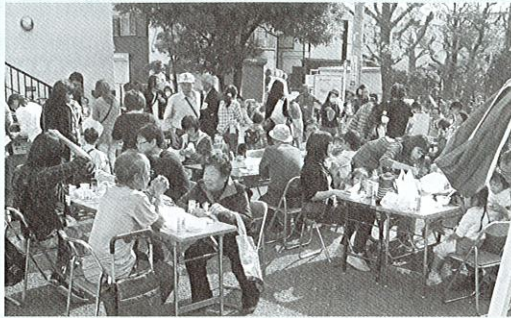
賛助会員にご加入いただき、ありがとうございました。



# 賛助会員のみなさんからお預かりした会費の一部は、このように使わせていただいています。

## 幸区社会福祉協議会の取り組み

毎年秋に開催している「プラザ祭り」は本会事業への理解と協力を目的としています。子どもから大人までが楽しみながら交流できるよう、縁日や作品展、飲食・体験コーナーなどを行っています。



飲食コーナーの様子



川崎市立商業高等学校ダンス部の発表

## 南河原地区社会福祉協議会の取り組み

南河原いこいの家で行う、子育て支援「親子のたまり場」は親子体操や読み聞かせ、講習会などを開催し、子育て世帯を応援しています。参加者が気軽に情報交換や仲間づくりのできる場を提供しています。



親子体操の様子



布でふわふわ楽しいね

## 日吉第1地区社会福祉協議会の取り組み

北加瀬こども文化センターで、子育て中の親子が交流できる場として、「ぼぼんたらんど」を運営しています。地域の相談役である民生委員児童委員やボランティアが協力して、季節の行事を取り入れながら参加者に楽しんでもらっています。



七夕行事の様子



みんなでケーキおいしいね



# さいわい健康福祉プラザのご案内

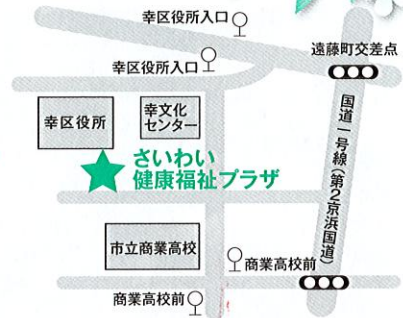
さいわい健康福祉プラザは、川崎市在住・60歳以上の方が、さまざまな活動のためにご利用いただける施設です。

**開館時間** 月～土曜日 9時～16時  
(日・祝・年末年始は休館。ただし、敬老の日は開館)

※プラザご利用に際しては、利用登録が必要になります。  
健康保険証・運転免許証等をお持ちの上、2階受付でお手続きください。

## さいわい健康福祉プラザ(老人福祉センター)

川崎市幸区戸手本町1-11-5 2階 電話:044-541-8000



### 踊ろう会 第1・第3木曜日

先生の指導のもと、歌謡曲に合わせて簡単な踊りを踊ります。楽しく踊って健康づくりをしましょう。



●6月の開催日 ※申込不要  
6月2日・16日(木) 10:30～11:30

### ラジオ体操 毎週木曜日11:30～

ラジオ体操を毎週木曜日に行います。ラジオ体操は「いつでも・どこでも・だれでも」簡単にできる全身運動です。皆さんと一緒にラジオ体操をして健康な身体を維持しましょう。

●6月の開催日 ※申込不要  
6月6日・13日・20日・27日(月) 11:30～11:40

### 手仕事の会 毎月第2月曜日

プラザ行事で使うものを作ったり、折り紙や手芸・編み物をしたり、ゆったりと皆さんで楽しむ場です。ご参加お待ちしております。



●6月の開催日 ※申込不要 6月13日(月) 13:30～15:30

その他、カラオケ、お風呂、囲碁、将棋などご利用いただけます。詳細はお問い合わせください。

## 前期講座(4～9月)のご案内

運動講座とスマホ・タブレット・パソコンの講座が自由参加方式になりました。お好きな時にお好きなものに無料でご参加いただけます。ただし老人福祉センターの利用証を作成してからのご利用になります。

※1～4の講座は、利用証番号末尾の偶数・奇数によって参加できる日程が異なります。

講座名	講師	曜日・時間・場所	日程	持ち物
1※ リフレッシュ体操	清水泰平先生	(火)13:15～14:15 3F機能回復訓練室	奇数 6/28, 7/19, 8/9, 9/6 偶数 6/14, 7/5, 7/26, 8/23, 9/20	筆記用具 室内履き タオル 飲み物 運動ができる服装
2※ はつらつ体操	青木泰代先生	(月)13:30～15:30 3F機能回復訓練室	奇数 6/6, 6/20, 7/4 偶数 6/13, 6/27, 7/11	
3※ ヨガ 自律訓練法	大多和國男先生	(水)13:30～15:30 3F機能回復訓練室	奇数 6/1, 6/22, 7/6, 8/3 偶数 6/15, 6/29, 7/20	
4※ 心と体を整える バランス体操	柏崎由紀子先生	(金)10:00～12:00 3F機能回復訓練室	奇数 6/24, 7/22, 8/12 偶数 6/10, 7/8, 7/29, 8/19	
5 スマホ・タブレット 何でも相談講座	活き生きクラブ	(木)13:30～15:30 2F研修室	6/9, 6/23, 7/14, 7/28, 8/25, 9/8, 9/29	



# さいわいデイサービスセンターだより♪

幸区社会福祉協議会が運営する「さいわいデイサービスセンター」では、「必要な人に、必要なサービスを提供する」をモットーに、ご本人のペースを大切にしながらお過ごしいただけるようサービスの充実・向上を目指しています。



「デイサービスってどんなところ？」

「利用は考えていないけれど、ちょっと見てみたい」

「何か手伝えることがあれば…」

見学は随時可能  
ですので、お気軽に  
お越しください！

## さいわいデイ応援サポーター(ボランティア)募集!

何ができるか分からないけれど、出来ることがあれば何かしてみたいという方、人と関わることが好きで興味のある方、お世話好きな方など、**大募集**です!

午前

月曜日

ドライバー担当:入浴後の利用者さんの髪を乾かして下さい

曜日不問

湯茶の提供、ぬりえ、手作業レクの手伝い、話し相手 など

午後

曜日・時間不問

運動レク、手作業レクの手伝い、話し相手 など

曜日不問

14時～ 楽器演奏や踊り、歌などの披露



### 社会福祉法人 川崎市幸区社会福祉協議会 さいわいデイサービスセンター

〒212-0023 川崎市幸区戸手本町1-11-5 川崎市さいわい健康福祉プラザ内

電話:044-541-8245 FAX:044-541-7611

営業日 月曜日～金曜日(祝祭日も利用可)

休業日 土・日および年末年始(12月29日～1月3日)

サービス提供時間 10時～16時  
(10時～13時30分)  
入浴あり※応相談

## 共同募金の配分先

"平成27年度"共同募金"運動では、神奈川県全体で**1,145,678,910円**の募金実績をあげることができました。神奈川県共同募金会では3月に配分委員会を開き、県下の社会福祉施設・団体等への配分額を決定しました。このうち、幸区内の施設・団体等への配分は次のとおりです。"

施設・団体名	種別	配分内容	配分額
オレンジふれあい	障害福祉サービス(就労継続支援B型)	エアコン取付工事	200,000円
こぶし園	障害福祉サービス(生活介護)	事業活動用車両(送迎車量/福祉車両)購入	2,000,000円
フォーラム幸	地域活動支援センター	事業活動用車両(送迎車量/福祉車両)購入	1,500,000円
すずらの家	地域活動支援センター	事業活動用車両(送迎車量/福祉車両)購入	1,500,000円
家事介護ワークス・コレクティブ メロディー	家事介護	コーディネーター費	300,000円
福祉クラブ生協幸W.Coあやとり	家事介護	消耗品費	300,000円
社会福祉法人 川崎市幸区社会福祉協議会	地域福祉事業費	事業費	11,923,645円
社会福祉法人 川崎市幸区社会福祉協議会	年末たすけあい配分金	年末慰問金品配分	4,625,500円
配分額合計			22,349,145円



# 夏休みにボランティア体験しよう!

## チャレンジボランティア2016参加者大募集!!

### 今年も、学生のための夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習「チャレボラ2016」を開催します!

幸区での体験希望者は、7月17日(日)・18日(月・祝)に開催されるオリエンテーション(プログラム毎に半日実施)に参加し、**7月19日～8月19日の間**に実施される以下のプログラムから選択できます。

- ① 幸こども文化センターでの子どもとの交流A(わくわくプラザ編)
- ② 幸こども文化センターでの子どもとの交流B(夏祭り編)
- ③ 夢見ヶ崎プレーパークでの子どもとの交流A(サマープレーパーク)
- ④ 夢見ヶ崎プレーパークでの子どもとの交流B(みゆきでプレパ)
- ⑤ さいわいデイサービスセンターでの高齢者との交流A(流しそうめん)
- ⑥ さいわいデイサービスセンターでの高齢者との交流B(夏祭り)
- ⑦ さいわい老人福祉センターでの高齢者との交流
- ⑧ 認知症サポーター講座とミニ喫茶での高齢者とのふれあい体験
- ⑨ 地域サロンでの地域住民との交流(いきいきサロンやすらぎ)



ボランティア体験後、8月20日(土)の修了式(まとめ学習と修了証の発行)までを全て参加できることが、応募条件となります。

その他、川崎市内各区で児童、障がい者、高齢者関係のボランティア体験や災害・環境・まちづくりなど幅広い分野のプログラムから選択ができます(選択プログラムごとに日程・定員・対象あり)。選択プログラム等の詳しい内容は、川崎市社会福祉協議会のホームページでもご案内しています。会場はいずれも川崎市内、参加費無料(但し、プログラムによっては、食事代・材料費がかかることがあります)。対象は、市内在住・在学の小学生～大学生です。

#### お申込み

所定の申込用紙に必要事項を記入の上、以下の方法でお申込みください。

- ① 〒211-0053 川崎市中原区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター5階  
川崎市社会福祉協議会 ボランティア活動振興センター宛に郵送
- ② 川崎市社会福祉協議会 ボランティア活動振興センター宛にFAX
- ③ E-mail(v-center@csw-kawasaki.or.jp)にて申込み。※申込用紙と同じ内容を記入  
※いずれも 平成28年6月23日(木)必着

お問合せは、川崎市社会福祉協議会 ボランティア活動振興センターまで。  
TEL:044-739-8718 FAX:044-739-8739

- |        |            |       |       |          |          |         |         |         |         |       |          |      |        |     |
|--------|------------|-------|-------|----------|----------|---------|---------|---------|---------|-------|----------|------|--------|-----|
| 横山 澄男  | 杉野 丘子      | 叶 千代子 | 高瀬千恵子 | 橋本 邦夫    | 石井 永良    | 田中 久子   | 奥村 正勝   | 洞口 栄二   | 床枝 勝幸   | 和田かよ子 | 市川 勝一    | 副委員長 | 福岡 康文  | 委員長 |
| 社会福祉施設 | ボランティアグループ | 当事者団体 | 区民見協  | 日吉第3地区社協 | 日吉第2地区社協 | 御幸西地区社協 | 河原町地区社協 | 御幸東地区社協 | 南河原地区社協 | 区社協理事 | 日吉第1地区社協 |      | 区社協副会長 |     |

### 平成28・29年度 幸区社会福祉協議会 編集委員名簿

### 寄付者報告 (敬称略)

平成28年2月1日～4月30日

- 寄付金 5件
  - ・白井 勇
  - ・株式会社ロード
  - ・セレサ川崎農業協同組合  
代表理事組合長 柴原 裕
  - ・衣の会 ・ラゾーナさくら会
- 寄託品 1件
  - ・株式会社ワンズライフ